

岩国五橋ク 準決勝へ



県予選

周南で開幕

第88回都市対抗野球大会県予選(県野球連盟、毎日新聞社主催)が13日、周南市の津田恒美メモリアルスタジアムで開幕した。県内から5チームが出場。初日は1回戦1試合があり、岩国五橋クラブ(岩国市)が5-3で海上自衛隊岩国クラブ(岩国市)を振り切り、準決勝に駒を進めた。14日は同球場で準決勝

2試合と決勝がある。決勝は午後2時開始予定。**【土田曉彦】**

▽1回戦
海上自衛隊岩国ク
000000102
000140000×53
岩国五橋ク

(海)村中 小田(岩)藤岡、
河内 竹嶋▽三塁打 山形
(海)浜口歩、大川(岩)▽
二塁打 大川、竹嶋(岩)
岩国五橋クは四回に

浜口歩選手が三塁打を放ち敵失の間に生還。五回に大川、浜口歩選手の適時打などで4得点。九回は継投でしのいだ。海上自衛隊岩国クは七回に山形選手の三塁打を皮切りに反撃。九回は押栗、田才選手の連続適時打で追いついた。

ナースのお仕事「体験」

看護の日イベントに150人

阿知須

山口市阿知須の阿知須共立病院(三好正規院長)で13日、「看護の日」イベントがあり、約150人が来場、同病院長の看護師らが健康づくりや在宅療養に関する相談などに応じた。この日は体脂肪、血圧測定などのほか、ウィルス性肝炎検査の呼びかけなどの特別コーナーも設置した。糖尿病サポートコーナーで



ナース服を試着し、聴診器で心臓の音を聞く小学生

は、ペットボトルのジュースに含まれているのと同量の砂糖をプラスチックケースに入れて紹介し、注意を呼びかけた。来場者は「こんなに多いの」と驚きの声を上げていた。ナース服の試着コー

ナーでは、同市嘉川の小学2年生、足立椋さん(7)が聴診器を使い、案内役の看護師の心臓の音を聞いたり、記念撮影に応じたりした。足立さんの両親も看護師。足立さんは「制服を着ると、本物の看護

京都とドロー 連敗止める



後半、レノファのDFパク・チャニョン選手(左端の背番号16)がゴールを決める

護師になったみたい。でも、将来の夢はバスケットボール選手」と話していた。近代看護教育の母と呼ばれるナイチンゲール

の誕生日(5月12日)前後に、多くの医療機関などで開かれており、同病院では約20年間続けられている。**【祝部幹雄】**

二度と過ちは

原爆資料館の地下に昨年度の寄贈被爆品類が展示してある。その中に広島で学生時代を過ごした亡父たちの写真も。非業の死を遂げた仲間たちにも共に夢を語り合った青春があった。被爆時に戻ったような空間。1枚の絵と文にくぎ付けになっ

はがき随筆

た。息子の亡骸を泣きながら、菰に包んで歩く父子。「どんなに熱かったろう。どんなに痛かったろう。お父さんと帰ろう」破れた服、8時15分で止まった時計……。それぞれに家族があり、未来があった。遺品から魂の叫びが聞こえてくるようだ。

岩国市

横山恵子(68)

2017.5.14

きょうの第



記念公園で京都サンガFCと対戦し、1-1で引き分け、連敗を3で止めた。今季成績は2勝4分け7敗、勝ち